令和８年度　日枝中学校　研究構想　　【技術・家庭科】

【高山市立学校教育の方針と重点】
～教育の願い～
郷土高山に根差した心に残る教育を想像する
～教育の方針～
未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成

学校の教育目標
I　C　C
自主　創造　協同
自ら問いを立て、他者と共に、
よりよいものを創り出す姿

【保護者・生徒・地域・生徒の願い】
■たくましく生き抜いて欲しい。
■これからの地域を支えてもらいたい。
■自信をもち表現できるようになって欲しい。
■考えて行動できるようになって欲しい。
■課題にたくましく立ち向かって欲しい。
■よりよいものを求めて欲しい。

【育成すべき資質・能力】
『自ら探究する力』
～自らの学びを振り返り、次の学びへと向かって粘り強く取り組む力～

【全校研究主題】
自ら探究する生徒の育成

【技術・家庭科で目指す生徒の姿】
家庭生活や社会における様々な事象から自ら問題を見いだして課題を設定し、見方・考え方を働かせながらよりよい解決策を具体化し、実際の社会や生活に適応していく姿

【　研究内容１　】
自ら探究する力を育む指導の工夫

①生徒が願いをもち見通しをもって探究できる題材構想の工夫
・生活の中から問題を見いだし、自分ごととしてとらえる、題材を貫く課題の設定

②探究意欲を高める授業づくりの工夫
・身近な生活や社会の課題と結び付け、疑問や困り感を引き出す導入
・自分の変化や次に挑戦したいことを明確にする振り返り

③生徒一人ひとりの学びを支える指導の工夫
・参考資料や他者との対話など、自分に合った課題解決の方法を選択できる環境づくり
・生徒が自らのつまずきに気付いたり生徒の学びをつないだりできる教師の声掛け

【　研究内容２　】
自ら探究する力を育む評価の工夫

①教科の付けたい力を育む評価の工夫
・学習プリントやデジタルワークシート等を活用した実態把握
・題材を通した評価計画の作成

②次の学びへと向かうための評価の工夫
・仲間から学ぶ姿や自分で解決しようとする姿を認め、価値付けにつなげる評価（即時評価）
・学習プリントやデジタルワークシート等から、学びの過程を継続的に見取る評価（蓄積による評価）